

新型コロナウイルス流行下における川崎病入院数に関する臨床研究について

対象

2017年から2020年の各年3月から8月の間に当院小児科に入院された方

研究内容

新型コロナウイルスの流行前と流行後に川崎病の入院数が変化したかどうかを検討する研究です。川崎病は現時点で原因不明の疾患であり、原因や予防方法解明に役立つ可能性があります。本研究は患者数の調査のみで、患者様個々の情報は含まれません。個人が特定される恐れはありませんが、差し障りのある場合は下記担当者までお申し出ください。

担当者

小児科 上村 克徳